



くれ

1019号
2025年12月16日
郵政産業労働者ユニオン
呉支部発行

←中国地本HPへ
PC・スマート等からこの
情報が閲覧可！



メールはこちら→

給料安仕事激務交通費無



ブラックジャックによろしく 佐藤秀峰

今後の予定

- 1月6日(火) 17:00~
第5回呉支部執行委員会
支部事務所
- 1月15日(木) 19:00~
第2回みらい講座実行委員会
Web

災も多発しています。
また、多くの社員が「前
日の疲れがとれない」「休
日があつても疲れで体が
動かない」といった声を
上げています。家庭のあ
る社員は家族サービスに
も影響が出る程疲弊して
いるとのことで、異常事
態だとれます。

現場の集配社員にこれ
以上の労働強化は、最悪
殺人行為と同等のような
気がします。人件費を削
らなければ成り立たない
のであれば、本社・支社・
管理者を根本的に改革す
るべきではないでしょうか？

日本郵便では、現場か
ら「人事評価や異動が必
ずしも公平に運用されて
いないのではないか」と
いう声が挙がることがあ
る。

たとえば、一部では販
売実績を重視するあまり、
過度なノルマ達成やいわ
ゆる「自爆営業」を行う
社員が評価され、逆に着
実な業務遂行を重んじる

社員が報われにくいとい
う指摘がある。
また、労働組合への加
入状況によつて昇進に不
利が生じると感じる社員
もあり、人事の透明性に
疑念を抱く要因となつて
いる。

もつとも、これらは職
場や管理者によつて大き
く差があるとされ、会社
側は制度として公平性を

当たり前のことではあ
るが、頑張った者が報わ
れる職場に変革する為に、
会社が変わらないのであ
れば、労働組合の役割は
非常に大きいと言える。

12月も半ばというこ
とで、呉局の皆さんお疲
れのことと察します。
集配においては、以前
からの指摘があるとおり、
通配区の再編により1区
あたりの配達物数が増加
しているにも関わらず、
調査をすることもなく2
バスの%が勝手に決めら
れています。

%だけ見て減配置を
決めた結果、超勤が増加
し、誤配や交通事故・労

不透明は不正隠しの頭

日本郵便人事の闇

掲げている。とはいって
実態との乖離があると受
け止められている限り、
評価基準の明確化や説明
責任の徹底など、組織運
営への信頼回復が求めら
れている。

こういった人事における
闇は、過去数十年前か
ら言われ続けていること
ではあるが、社員を蔑ろ
にしてきた風潮の蓄積で、
点呼の不正や不適正営業
等の綻びが出てきたのだ
と熟々思う。

原因は何？

集配社員疲労困憊

災も多発しています。

また、多くの社員が「前

日の疲れがとれない」「休

日があつても疲れで体が

動かない」といった声を

上げています。家庭のあ

る社員は家族サービスに

も影響が出る程疲弊して

いるとのことで、異常事

態だとれます。

現場の集配社員にこれ

以上の労働強化は、最悪

殺人行為と同等のような

気がします。人件費を削

らなければ成り立たない

のであれば、本社・支社・

管理者を根本的に改革す

るべきではないでしょ

うか？